



資料 7 市民意識調査の概要 (抜粋)

I 調査の概要

1 調査の目的

第六次鳴門市総合計画後期基本計画の策定にあたり、市民生活の現状や社会経済情勢に対する意識、市民が望む鳴門市の将来像、市政に対する意見などについて幅広く市民の意向を把握し、反映することを目的として実施する。

2 調査の設計

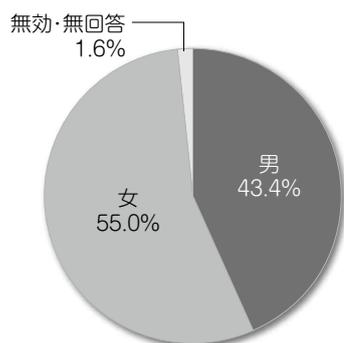
- (1) 調査地域：市内全域
- (2) 調査対象：市内在住の満 18 歳以上の男女
- (3) 対象者数：3,000 人
- (4) 抽出方法：平成 28 年 1 月 5 日現在の住民基本台帳より無作為抽出
- (5) 調査方法：郵送配布・郵送回収法
- (6) 調査時期：ア 調査期間：1 月下旬～2 月下旬
イ 分析期間：2 月下旬～3 月

調査票の回収状況

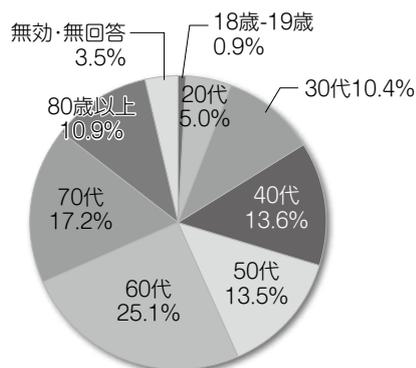
母集団 (a)	標本数 (b)	回収数 (c)	抽出率 (c/a)	回収率 (c/b)	有効回答数
51,719	3,000	1,001	1.9%	33.4%	1,001

II 回答者の属性

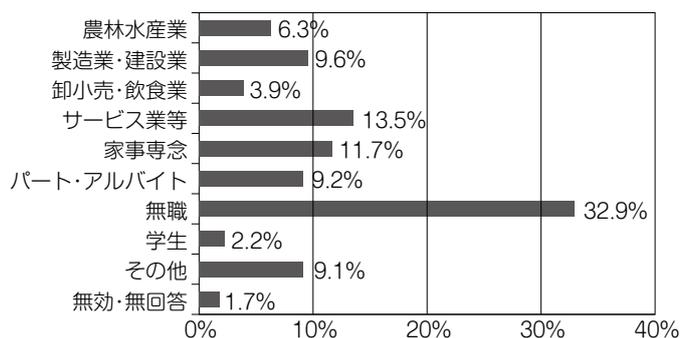
(1) 性別



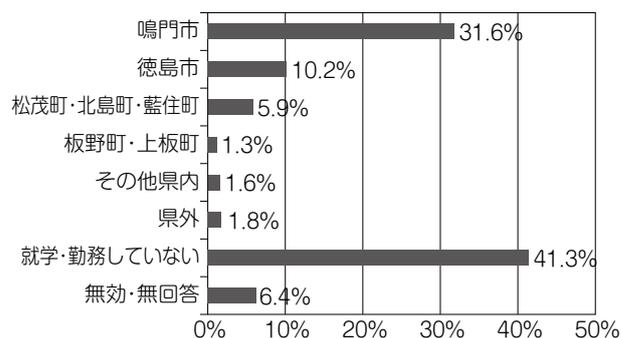
(2) 年齢



(3) 現在の職業

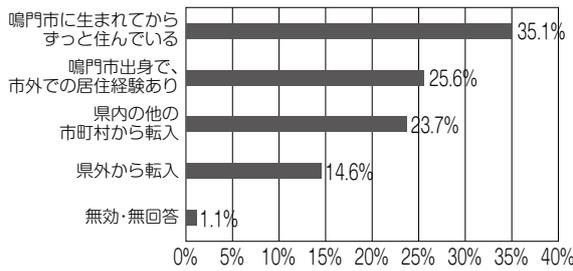


(4) 就学先・勤務先

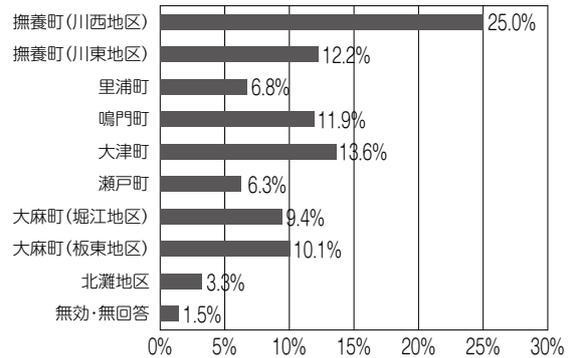




(5) 居住歴



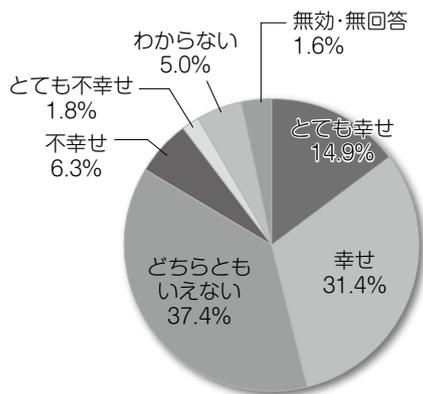
(6) 現在の居住地



III 調査結果

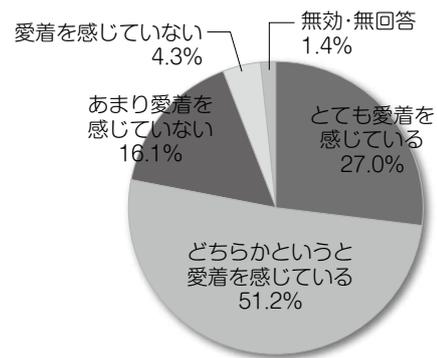
(1) 現在の幸せ度

【問】あなたの現在の幸せ度は、どのくらいですか。



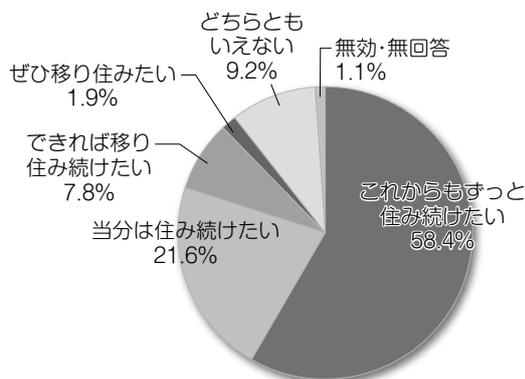
(2) 鳴門市への愛着

【問】あなたは、鳴門市に対して「自分のまち」としての愛着をどの程度感じていますか。



(3) 今後の定住意向

【問】あなたは、これからも鳴門市に住み続けたいと思いますか。



●鳴門市への愛着について -(2)

鳴門市に愛着を持っている割合は、前回調査からやや減少しています。

<前回調査>

とても愛着を感じている 32.8%
 どちらかという愛着を感じている 46.0%

●今後の定住意向について -(3)

今後も鳴門市に住み続けたいと考える市民の割合は、前回調査から上昇しています。

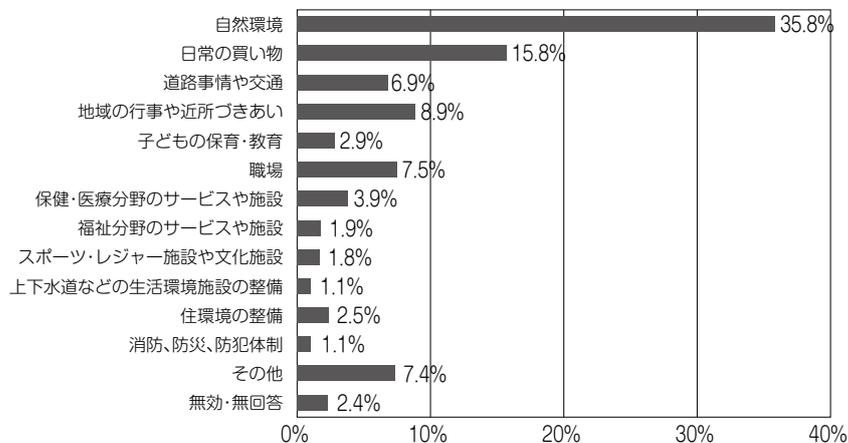
<前回調査>

これからもずっと住み続けたい 54.1%
 当分は住み続けたい 22.4%



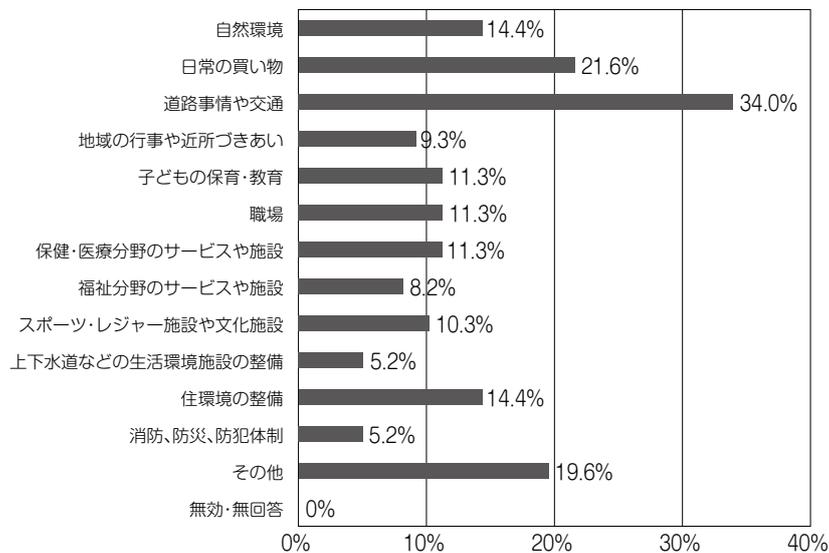
(4) 鳴門市に住み続けたい理由

【問】「これからもずっと住み続けたい」「当分は住み続けたい」と回答した人に伺います。その主な理由は何に関することですか。(2つまで○印)



(5) 鳴門市から移り住みたいと思う理由

【問】「できれば移り住みたい」「ぜひ移り住みたい」と回答した人に伺います。その主な理由は何に関することですか。(2つまで○印)

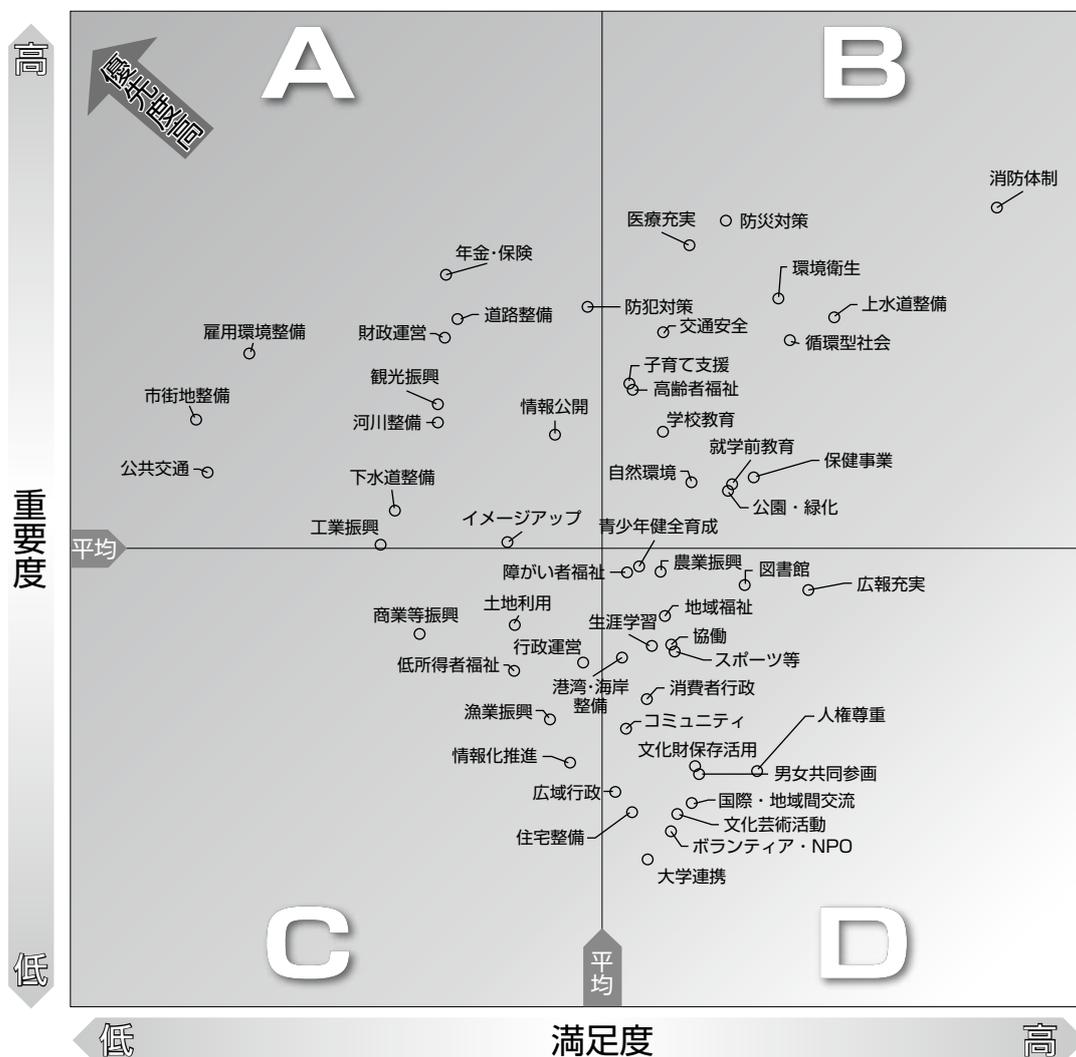


- 鳴門市から移り住みたい理由は、前回調査と同様「道路事情や交通」が最も多くなっています。前回調査からは、「自然環境」「住環境の整備」において回答した割合が増加しています。



(6) 現在の満足度と今後の重要度

鳴門市では、総合計画に基づき、これまで各分野の施策を進めてきました。これらについて現状の満足度と、今後の重要度をたずねします。



- Aの領域：優先して取り組む施策（満足度が低く、重要度が高い事業）
- Bの領域：維持・向上に努める施策（満足度・重要度ともに平均より高い事業）
- Cの領域：改善を検討する施策（満足度・重要度ともに平均より低い事業）
- Dの領域：現状維持に努める施策（満足度は高いが、重要度は低い事業）

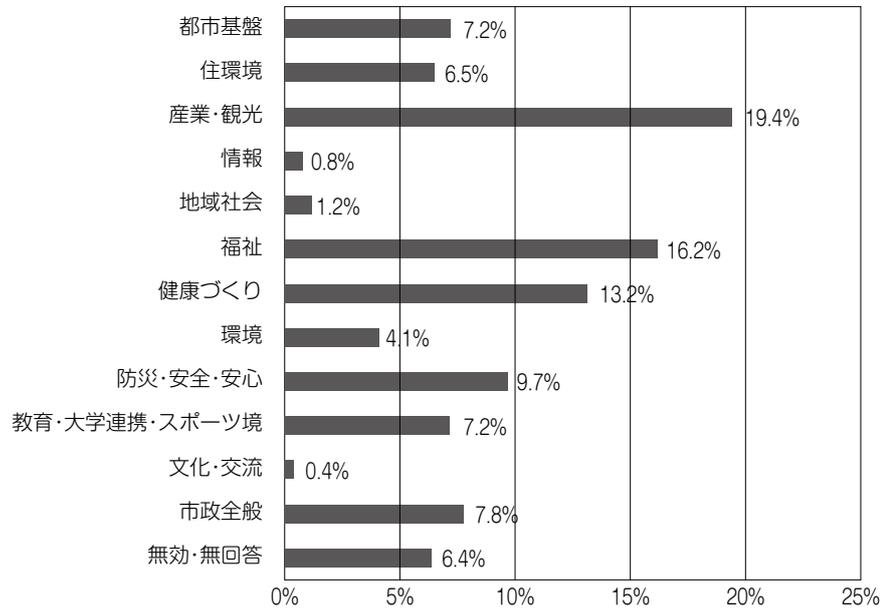
調査対象とした 54 項目のうち、満足度が高い施策は、「消防・救急」「上水道の整備」「広報の充実」の順となり、満足度の低い施策は、「市街地整備」「公共交通」「雇用環境整備」の順となっています。

一方、重要度の高い事業は、「消防・救急」「防災対策の推進」「医療体制の充実」の順となりました。



(7) 最も力を入れるべき分野

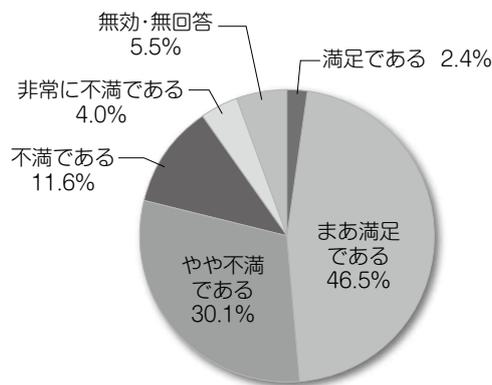
【問】最も力を入れるべき分野と考えるものは何ですか。



●前回調査と同様に「産業・観光」を望む声が最も多くなっています。その他、「防災・安全・安心」「教育・大学連携・スポーツ」などの分野が上昇しています。

(8) 市政への満足度について

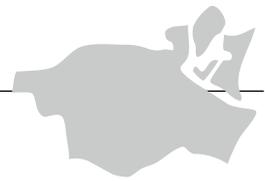
【問】あなたは現在の市政についてどの程度満足されていますか。



●市政への満足度（「満足である」・「まあ満足である」）は、前回調査から 13.1%上昇しています。

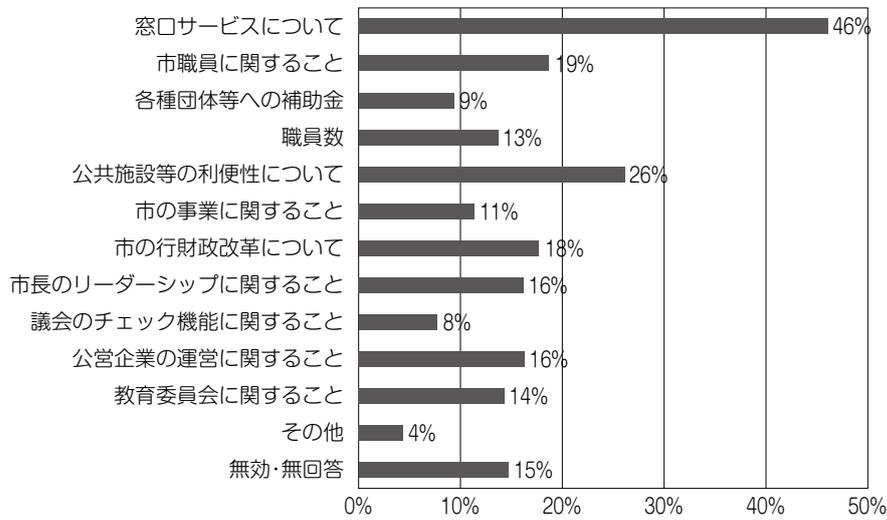
前回調査：「満足である」：1.4%

「まあ満足である」：34.4%



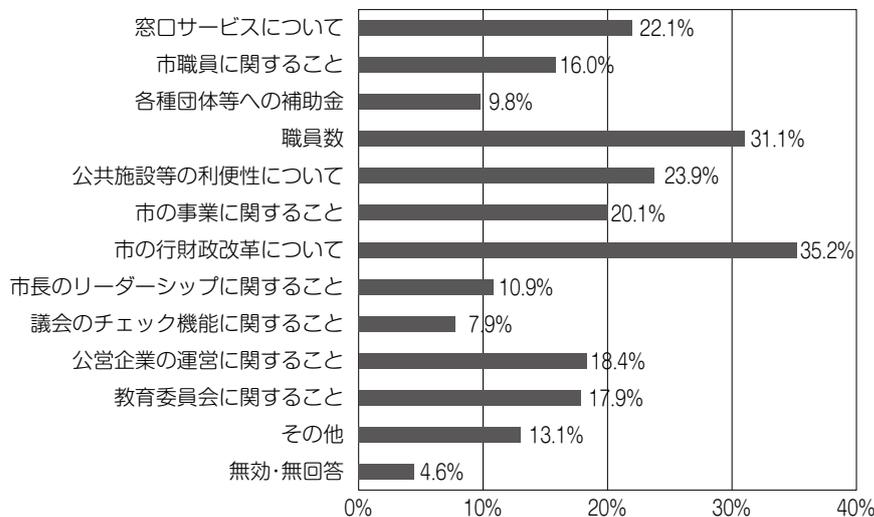
(9) 市政における特に満足な分野

【問】あなたは、鳴門市のどのような分野が特に満足ですか（3つまで）。



(10) 市政における特に不満な分野

【問】あなたは、鳴門市のどのような分野が特に不満ですか（3つまで）。



●前回調査からは、「公共施設等の利便性」「市の事業に関すること」等において不満と回答した割合が増加しています。

一方、「職員数」「市職員に関すること」「公営企業に関すること」については、不満と回答した割合が減少しています。



(1) 自由意見

【問】あなたの生活で現在もしくは将来に向けての市の行政に望むことや、鳴門市総合計画策定に関するご意見・ご提案などがありましたら、ご自由にご記入ください。

意見の内容	件数
都市基盤に関する意見	55
住環境に関する意見	30
産業・観光に関する意見	48
情報に関する意見	3
地域社会に関する意見	3
福祉に関する意見	46
健康づくりに関する意見	7
環境に関する意見	20
防災・安心・安全に関する意見	11
教育・大学連携・スポーツに関する意見	22
文化・交流に関する意見	5
市政全般に関する意見	107
その他	66

※複数の分野に該当する意見については、それぞれの分野で1件として数えた。

【記載内容の概要】

① 都市基盤に関する意見

公共交通機関に関する意見が多く、JRやバスの増便を希望する意見が多くあった。また、道路の舗装整備に関する意見も寄せられている。

② 住環境に関する意見

下水道に関する意見が多く、整備の充実を望む意見のほか、利用料金に関する意見も寄せられた。

③ 産業・観光に関する意見

産業・観光の分野では、観光のPR強化や環境整備に関する意見が寄せられた。また、雇用環境の充実を望む声も寄せられている。

④ 情報に関する意見

情報に関しては、わかりやすく、積極的な情報提供を望む声が寄せられている。

⑤ 地域社会に関する意見

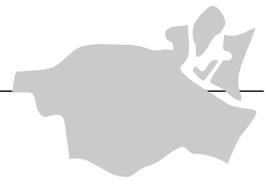
地域社会に関しては、地域で交流できる場（イベント）を望む声などが寄せられている。

⑥ 福祉に関する意見

子育て支援に関する意見が多く、保育施設の充実や医療費の助成など、サービスの拡充を望む意見多く寄せられた。

⑦ 健康づくりに関する意見

医療体制の充実を望む意見や、年金制度に不安を抱く意見などが寄せられている。



- ⑧ 環境に関する意見
不法投棄やごみ袋などに関する意見が寄せられている。
- ⑨ 防災・安心・安全に関する意見
防災に関する整備の充実や防災無線の改善を望む意見などが寄せられている。
- ⑩ 教育・大学連携・スポーツに関する意見
教育・大学連携・スポーツの分野では、教育環境の充実を望む意見などが寄せられている。
- ⑪ 文化・交流に関する意見
「なると第九」100周年に向けて環境整備を望む意見や姉妹都市との交流に関する意見が寄せられている。
- ⑫ 市政全般に関する意見
市職員や市議会に関する意見が寄せられている。また、税金に関する意見も寄せられている。
- ⑬ その他
アンケートの内容に関する意見などが寄せられている。